

速度取締り指針

大野警察署の速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	区域等	規制速度
国道158号	午前7時～午後6時	犬山から岐阜県境	50キロ
国道157号		南新在家から吉	法定速度

※重点路線以外の場所、時間帯であっても取締りを実施することがある。

大野警察署管内における交通事故実態

1 過去3年（令和4年～令和6年）の交通事故発生状況

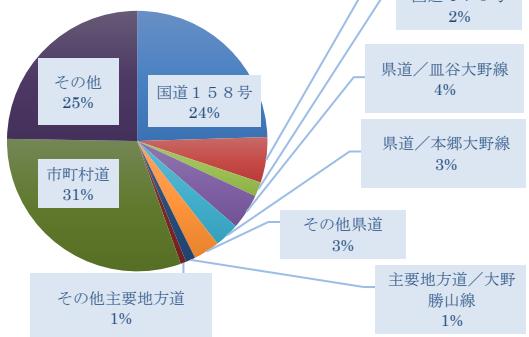
過去3年間の交通事故総件数は1,844件で、内訳は人身事故が76件（うち死者9人）、傷者86人（うち重傷者23人）、物損事故が1,768件であった。

交通事故の路線別、時間帯別の発生状況は、路線別では国道158号が最も多く、次いで国道157号で多く発生し、両路線で全体の30%を占めている。

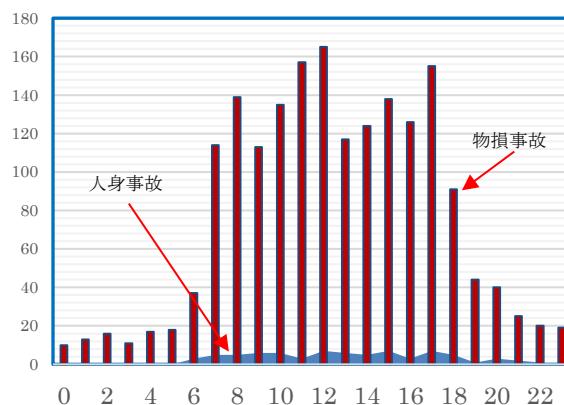
時間帯別では、午前7時から事故件数が増え始め、午後6時以降は事故が減少する。

路線別発生状況

総事故件数



時間帯別発生状況



2 令和7年上半期（1月～6月）の交通事故発生状況

交通事故の発生総件数は266件で、内訳は人身事故が9件（うち死者1人）、傷者10人（うち重傷者3人）、物損事故は257件であった。

路線別、時間帯別の発生状況は、路線別では国道158号の他、幹線道路での発生が40%を占めており、時間帯別では午前7時台から午後5時台に多く発生した。

その他の交通指導取締り重点

- 高齢者や学童歩行者の安全確保のため、横断歩行者等妨害等の取締りを強化する。
- 悪質で危険性の高い、飲酒運転や無免許運転の取締りを強化する。
- 道路交通法改正により罰則が強化された、自転車による飲酒運転・ながら運転の取り締まりを強化する。
- 被害軽減効果の高い、シートベルト及びチャイルドシート非着用違反等の取締りを強化する。